

溶融後のスラグの分析データ

廃石綿等又は石綿含有産業廃棄物の溶融処理生成物の基準

環境大臣の定める基準

位相差顕微鏡を用いた分散染色法及びエックス線回折装置を用いたエックス線回折分析法による分析方法により検定した場合において、石綿が検出されないこととすると定められている

石綿障害予防規則に基づく分析試験の実施

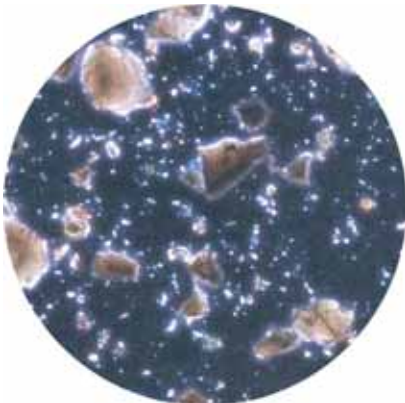
溶融処理後のスラグ



分析試験実施会社

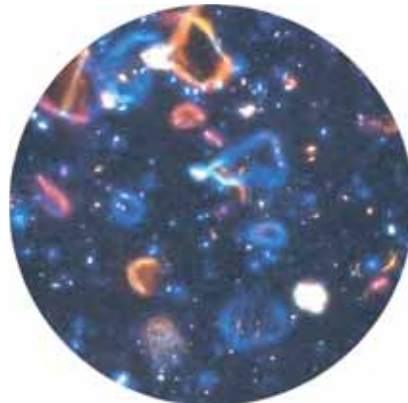
中外テクノス株式会社
関東環境技術センター

位相差顕微鏡による観察写真



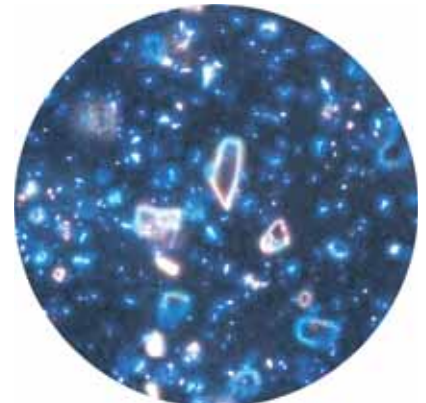
クリソタイトの確認

浸液：屈折率 $n_D^{25^\circ C}$ 1,550
倍率：100倍
クリソタイトは確認されず



アモサイト・クロシドライトの確認

浸液：屈折率 $n_D^{25^\circ C}$ 1,680
倍率：100倍
アモサイトは確認されず
クロシドライト



浸液：屈折率 $n_D^{25^\circ C}$ 1,700
倍率：100倍
アモサイトは確認されず
クロシドライト

試料名	定性分析			判定
	顕微鏡		X線回折	
	石綿の種類	倍率100倍		
スラグ	クリソタイト	確認されず	石綿類不検出	不含
	アモサイト	確認されず		
	クロシドライト	確認されず		

石綿含有・完全【不検出】証明

上記報告書並びに顕微鏡写真の通り弊社の実施した公開実証試験で排出されたスラグには一切の石綿は確認されず完全溶融されたことが証明されております